

# あしや子ども風土記(第九集) 写真で見える 芦屋今むかし 2

「写真で見える芦屋今むかし」の第二冊目です。昭和三十年代の写真を、可能な限り同じ場所から撮影(平成十二年)して見比べることに、人々の暮らしがどのように移り変わってきたかを確かめることができます。これからのまちづくりに、何らかのヒントになるでしょうか。

## 芦屋川東岸の風景

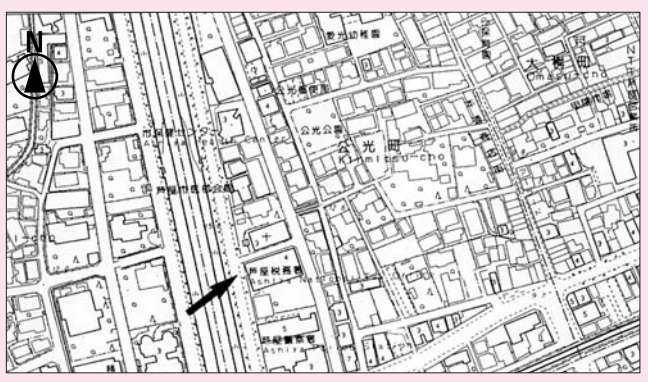
昭和十二年七月、法務局が芦屋川東岸小字申新田を建築予定地として、計画されました。そのころ芦屋川東岸に広がる南北の松林は、芦屋遊園として市民に親しまれていました。その後、周辺に警察署や保健所などができ、官庁街となりました。写真の場所には、昭和二十五年二月、芦屋税務署が建てられました。洋風木造二階建てで、屋根には釉焼きの瓦が使われていました。写真に見える芦屋川護岸の石垣は、むかしのままで変わっていません。



昭和12年(1937)



平成12年(2000)



## 国鉄(JR)芦屋駅南口

大正二年に東海道線芦屋駅が開設され、多くの人が利用しました。大正十一年には駅も拡張され、現在の場所に移りました。当時、改札口は北側のみでしたが、翌十二月、南口に乗降改



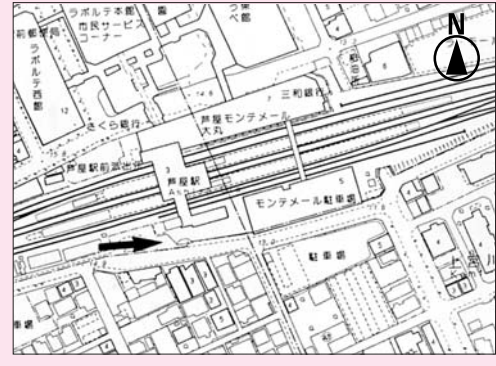
昭和40年代

札口が設けられました。そのころから、ホームと改札口とは地下道で結ばれ、南側には保線資材置き場がありました。昭和三十二年、国鉄芦屋駅が快速電車の停車駅となり、ますます乗客数



平成12年(2000)

が多くなりました。そのため、駅前のターミナル整備が必要となりました。昭和四十五年三階建の芦屋駅が完成し、地下通路は廃止され、陸橋からの乗り降りが可能となりました。



## 阪神芦屋駅

明治三十八年、阪神電車は梅田から三宮間に開通しました。そのころ、駅周辺は家もほとんどありませんでした。春や夏には、両駅とも遊園地や海水浴で楽しむ人たちがにぎわっていたようです。当時、阪神芦屋駅は芦屋川の東



昭和30年(1955)

側に小さな駅舎があるのみでした。しかし、利用客が年々増え、駅を拡張しました。当時は、神戸・大阪行きホームが繋がっておらず、南北別れて乗り降りしていました。写真には、芦屋川にかかる平田橋が見えます。この橋は、大正五年、仮設の木造の橋としてつくられ、その後、歩行者専用の橋として市民に利用されています。



平成12年(2000)



●平成十二年に発行した「あしや子ども風土記」を紹介します。ここでは、発行当時の原文に近い状態で引用しています。

### 商業登記

- 会社・各種法人・組合などの設立
- 役員の変更
- 商号や目的(事業内容)の変更
- 本店または支店の移転
- 合併や営業譲渡など企業再編
- 有限会社から株式会社へ組織変更

毎月の返済を楽にするための債務整理や払いすぎた利息の返還請求。遺言の作成や信託などの相続税対策、成年後見をはじめ財産管理をお考えの場合にもご相談に応じます。

司法書士が直接お会いしてご相談をおうかがいします。個人の秘密は厳守いたします。

債務整理費用(税込)	
着手金	無料
減額報酬	無料
過払金報酬	経済的利益の26.25%以下
定額報酬	1社 52,500円以下
その他訴訟費用等実費をいただきます。	

司法書士 山村直子  
■兵庫県司法書士会 第1682号  
■簡裁代理認定 2004年3月1日 第212355号  
兵庫県司法書士会 法人番号 30-00023

### 不動産登記

- 不動産の所有者が変わったとき(売買)(相続)(贈与)
- 不動産を担保にしたとき
- 不動産を担保にしている返済が終わったとき
- 不動産所有者が住所や氏名を変更したとき
- 不動産を貸したとき、借りたとき
- 売買の予約や、条件付・期限付で売買、贈与をしたとき

あずさ司法書士法人

神戸オフィス

神戸市中央区三宮町3丁目7番10号 協栄ビル4F

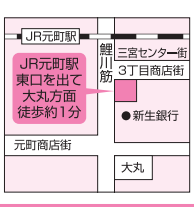
http://www.azusa-office.jp

TEL.078-958-6070

### 広告



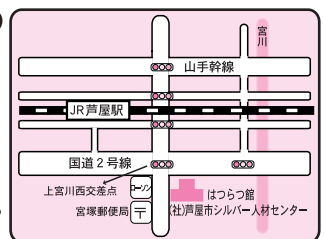
司法書士 山村直子



### あけましておめでとうございます 今年もよろしくお祈いします!

芦屋市シルバー人材センターでは、約900人の会員が元気で働いています。

- 高齢者にふさわしい仕事を家庭・事業所・公共団体等から引き受け、会員に提供する公益法人です。
- 元気で働くことにより、地域社会とのふれあいを高め、いきいきとした生活を楽しむためのシステムです。
- 少子高齢社会の中で、若い世代の子育てを支援し、元気な高齢者が支援の必要な高齢者を支えます。



詳しくは、センターへお問い合わせください!

(社)芦屋市シルバー人材センター「はつらつ館」芦屋市宮塚町2-2  
TEL32-1414 FAX31-9223 http://www.sjc.ne.jp/ashiya

●「広報あしや」バックナンバーは、市ホームページ『広報あしや ON LINE』でご覧いただけます。